



December 2003 No. 44

(本部事務局)(財)日本特産農作物種苗協会内 〒107-0052 港区赤坂 2-4-1

(つくば事務所) 農業情報学会内 JRTつくば事務所

〒305-0034 茨城県つくば市小野崎 143-3

TEL 029-856-8708 FAX 029-856-0024

<http://www.jrt.gr.jp>

日本いも類研究会によるいも類新品種等試験栽培のご案内(平成16年向け)

日本いも類研究会事務局

日本いも類研究会では、ジャガイモとサツマイモの新品種を中心としたユニークな品種をピックアップし普及を図るため試験栽培を行っています。平成16年向けについては以下の要領で実施しますのでご案内いたします。

1. ジャガイモ

品種名	特 性
アイノアカ (平成6年発表) (長崎県総合農試 愛野馬鈴薯支場)	いもの皮は淡赤で目が浅く、外観が良い品種です。 いもはやや小さいもになりやすいのですが、粒揃いが非常に良く、二次生長も少ないです。 肉色は淡黄で、食味は「デジマ」並に良好です。
さやか (平成7年発表) (北海道農業研究 センター)	大いもで多収、目が浅く、収穫後の緑化やエグ味が少ない品種です。 肉色は白で、剥皮後の褐変や調理後の黒変も少なく、業務用にも適しています。 煮崩れが少なくサラダや煮物に適しています。
花標津 (平成9年発表) (北海道立北見農 業試験場)	疫病に強く無農薬で栽培しても収量・品質低下が少ない品種です。 いもは小さめで薄い赤皮で、目は深いです。 煮崩れしにくく、煮物に好適です。また、サラダ、ベークドポテトなどに向きます。 名前のとおり花は大きくて美しいです。
インカめざめ (平成11年発表) (北海道農業研究 センター)	アンデスの近縁栽培種を改良した品種です。肉色は極めて濃い黄色で、栗のような風味があります。 極早生でいもは小粒です。また、休眠は非常に短く、掘り遅れると萌芽してきます。 フライ、煮物、スープに向きますが電子レンジで加熱して食べてもおいしいです。また、低温貯蔵するとしよ糖が増えて甘みが増し、和・洋菓子にも向きます。
ユキラシャ (平成12年発表 (北海道農業研究 センター)	そうか病抵抗性がとても強い品種です。 多肥や茎数不足の条件では、いもが裂開することがあります。 白色でやや粉質、男爵薯と同様の調理特性で調理時の変色が少ないです。目が浅いので皮が剥きやすく、サラダ、コロケ等の業務用にも向きます。いもの休眠が長く、貯蔵性は良好です。

注:「ユキラシャ」は休眠が長くて貯蔵性に優れる反面、萌芽及び初期生育が遅いという性質もあります。種いもは休眠調節(温度)していますが、場合によっては萌芽不良もあり得ます。

- 1) 数量 各品種1kg、計5kgの種いもを1セットにして配付します **(セット内の特定の品種だけ配布することは致しません。)**。原則として1人当たり10セットまでとします。10セット以上を希望する方はトキタ種苗あてにFAXで在庫を確認してください。
- 2) 配布時期 16年2月以降、暖地から順に発送いたします。
- 3) 申込方法 16年1月末日までに郵便振替により下記あてに送金してください。
〒330-8532 埼玉県さいたま市中川字大山 1069
トキタ種苗(株) 馬鈴しょ試験栽培係 あて
TEL 048-683-3434
FAX 048-684-5042
郵便振替 00130-7-563416
口座名義 トキタ種苗株式会社馬鈴薯試験栽培係

2. サツマイモ

品種名	特 性
べにまさり (平成13年発表) (九州沖縄農業 研究センター)	多収で早掘りに適し、貯蔵性も良好な青果用品種です。 また、黒斑病に強く、蒸しいもはや粘質の肉質で、黄色が濃く、甘みも強いです。
クイックスイート (平成14年発表) (作物研究所)	糊化温度の低いでん粉を含む青果用品種です。 調理時間が短くても甘くなるため、電子レンジで調理しても食味が良好です。 今までにない新しい形質なので、今後様々な用途開発がなされると期待されています。
パープルスイートロード (平成14年発表) (作物研究所)	果肉が鮮やかな紫色(アントシアニン色素を含む)のいもです。 外観に優れ、食味も良く多収で、栽培しやすい青果用品種です。
すいおう (平成14年発表) (九州沖縄農業 研究センター)	茎葉利用品種です。地上部はやや立型で草勢は強く、葉と葉柄の食味が良好です。可食部100g当たりの鉄、カルシウム、カロテン、食物繊維、総ポリフェノールの含有量が、しゅんぎく、ほうれんそうなどより多く含まれています。植付け適期は4月下旬から6月中旬であり、茎葉部の収穫は5月下旬から10月中旬まで可能です。
アヤコマチ (平成15年発表) (九州沖縄農業 研究センター)	塊根中にカロテンを多く含むため、肉色は鮮やかな橙色です。 形や大きさの揃いが良く、曲がりやくびれは少ないです。 カット面の変色が少なく、調理適性に優れ、蒸しいもの食味も良好です。

- 1) 数量 1品種各5本、計25本の苗を1セットにして配付します (セット内の特定の品種だけ配布することは致しません。)。原則として1人当たり10セットまでとします。10セット以上を希望する方は(株)ミヨシあてにFAXで在庫を確認してください。
- 2) 配布時期 16年5月上旬～6月中旬、申込み順に発送いたします。
- 3) 申込方法 16年3月20日までに郵便振替により下記あてに送金してください。
〒408-0041 山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾 3181
(株)ミヨシ さつまいも試験栽培係 あて
TEL 0551-36-5913
FAX 0551-36-5901
郵便振替 00100-8-178816
口座名義 株式会社ミヨシさつまいも試験栽培係

.....

注意事項

- 1) 募集はジャガイモ、サツマイモともに500セット(先着順)を予定しています。
- 2) 費用はジャガイモ、サツマイモそれぞれ1セット2,500円(送料込み)です。
そのほか振り込み手数料(70円程度)は申込者の負担となります。
- 3) 振り込み用紙に電話及びFAX番号、ジャガイモかサツマイモかを明記してください。
- 4) 試験栽培の経緯等の詳細や、参加者からのレポート等をいも類研究会のホームページ に掲載しています。 http://www.jrt.gr.jp/trial/t_index.html
- 5) それぞれの品種の詳細は、以下のホームページをご参照ください。また、表中の()内の研究機関は育成地です。
じゃがいも品種詳説 <http://www.jrt.gr.jp/var/var.html>
さつまいも品種詳説 http://www.jrt.gr.jp/var_s/index_spv.html

じゃがいも・さつまいも新品種紹介
(平成15年度農林水産省農作物新品種命名登録品種、平成15年9月5日)

日本いも類研究会事務局

新品種紹介 じゃがいも1

～ 早堀に適したシスト抵抗性でん粉原料用じゃがいも品種～

～ 「ナツフブキ」(農林47号)～

北海道のでん粉原料用の主産地ではジャガイモシストセンチュウが問題となっており、栽培意欲の減退の一因ともなっています。現在のでん粉原料用の主力品種は「コナフブキ」及び「紅丸」ですが、いずれもジャガイモシストセンチュウに感受性であるため、抵抗性品種の開発が行われ、現在までに4品種が育成されてきました。しかし、各品種とも品質・栽培上一部難点があるなどにより広く普及するに至っていません。

「ナツフブキ」はジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持ち、早堀収量が「コナフブキ」並であり、また、枯凋期も早いため、でん粉工場操業初期の原料安定供給に資する上、秋まき小麦の前作としても適しており、特にジャガイモシストセンチュウ発生地域を中心に早期普及が期待されています。

生育特性

	休眠 期間	枯凋期	初期 成育	早期 肥大性	上いも 数	上いも 重	でん粉 重	でん粉 価
ナツフブキ	中	中	やや速	やや速	やや多	中	多	高
コナフブキ	やや長	中晩	やや遅	中	やや多	中	多	高

病理特性

	褐色 心腐	中心 空洞	二次 成長	P V Y 抵抗性	疫病 ほ場	塊茎 腐敗	そうか 病	粉状そ うか病	シスト センチュウ
ナツフブキ	多	微	微	弱	弱	中	弱	中	H 1
コナフブキ	微	微	やや多	強	弱	中	弱	強	h

でん粉品質特性

	平均粒径	リン含量	離水率	糊化特性		
				開始温度	最高粘度	最高粘度温度
ナツフブキ	やや小	やや高	中	やや高	高	やや低
コナフブキ	やや小	やや高	中	やや高	高	やや低



草姿

塊茎

ナツフブキ

コナフブキ

ナツフブキ

コナフブキ

[育成機関：北海道立北見農業試験場 作物研究部 馬鈴しょ科]

新品種紹介 ジャがいも2

～ 暖地二期作栽培に適したシスト抵抗性生食用じゃがいも品種～

～ 「アイユタカ」(農林48号)～

平成4年に九州において発生が確認されたジャガイモシストセンチュウは、年々発生地域が拡大しており重要な問題となっています。汚染の拡大防止及びセンチュウの密度低下には抵抗性品種の栽培が有効ですが、現在の主要品種である「ニシユタカ」、「デジマ」、「メークイン」には抵抗性が無く、また、暖地向け抵抗性品種である「普賢丸」、「春あかり」はともに優れた特性を持つ反面、「ニシユタカ」に比べ収量性や塊茎の大きさが劣るという問題があり、大粒・多収でジャガイモシストセンチュウ抵抗性の新品種が望まれていました。



「アイユタカ」はジャガイモシストセンチュウ抵抗性を持ち、春作・秋作とも大粒で「デジマ」と同等の収量が見込める生食用品種です。また、滑皮で目が浅く外観に優れています。煮えやすく味の染み込みが早いため短時間で調理ができ、柔らかい肉質で食感がよく、ビタミンC含有量が多いといった特性を持っています。主要品種になりうる待望の抵抗性品種で早期普及が期待されています。

生育特性

	出芽期(月日)		早期 肥大性	熟性	1個重(g)		上いも重(kg/a)	
	春作	秋作			春作	秋作	春作	秋作
アイユタカ	3.22	9.25	やや速	中性	134	123	432	365
デジマ	3.19	9.24	やや速	中晩生	148	118	413	355
ニシユタカ	3.20	9.26	やや速-中	中晩生	146	120	467	325

病害虫抵抗性

	ジャガイモ シストセンチュウ	そうか病	青枯病	疫病	Yモザ イク病	粉状 そうか病	塊茎腐敗
アイユタカ	強(H1)	弱	弱	弱	中	中	弱
デジマ	弱(h)	やや弱	やや弱	やや弱	中	中	中～やや弱
ニシユタカ	弱(h)	弱	中	弱	中	やや弱	やや弱～弱

品質特性

	いも形	目の 深さ	表皮の 粗滑	調理後の堅さ		ビタミンC (mg/100gFW)
				蒸し	水煮	
アイユタカ	短楕円	浅	やや滑	111	10	23.0
デジマ	扁球	やや浅	やや滑	162	150	12.9
ニシユタカ	扁球	やや浅	中	157	104	16.4

	褐色 心腐れ	中心 空洞	二次 生長	裂開	でん粉 価(%)
アイユタカ	無	無	無	無	10.6
デジマ	微	微	少	やや少	11.2
ニシユタカ	微	無	無	無	10.8

〔育成機関：長崎県総合農林試験場 愛野馬鈴薯支場 育種栽培科〕

新品種紹介 さつまいも1

蒸切干加工に適したカロテン含有品種「ハマコマチ」(農林58号)

蒸切干用の品種には、「タマユタカ」「タマオトメ」などがありますが、いずれも肉色が黄色系の品種でした。「ハマコマチ」は塊根中にβ-カロテンを多量に含んだ蒸切干加工に適した品種です。皮色は淡赤、形状は短紡錘形で、外観が良く、条溝や裂開がほとんど見られません。また、多収で貯蔵性も良好です。肉色は鮮やかな橙色を呈しています。



蒸切干の色は「濃橙」、肉質は「やや粘」で、食味は「中～やや上」と優れ、蒸切干(干しいも)を作るのに適しています。

生育特性

	形状	皮色	肉色	外観	蒸しいもの食味	貯蔵性	カロテン含有量 (mg/100gDW)
ハマコマチ	短紡錘	淡赤	橙	やや上	やや下	やや易	44.8
サニーレッド	長紡錘	赤紅	橙	中	中	中	37.4
コガネセンガン	下膨短紡錘	黄白	淡黄白	やや上	やや上	やや難	-

病害抵抗性

	黒斑病	ネグサレセンチュウ	ネコブセンチュウ
ハマコマチ	やや弱～弱	中	強
サニーレッド	やや弱	やや強	強
コガネセンガン	弱	やや弱	やや弱

収穫物調査成績(収量: kg/10a、切干歩合: %)

平成5、7～10、13～14年 育成地	ハマコマチ		サニーレッド		コガネセンガン	
	収量	切干歩合	収量	切干歩合	収量	切干歩合
無マルチ標準栽培	2,740	29.1	2,040	32.4	2,500	35.7
透明マルチ長期栽培	3,880	27.5	2,850	30.8	3,700	36.7

長期栽培は平成5、7～9、14年のみ実施

蒸切干加工適性(平成8年～14年 静岡県農試(海岸砂地分場))

	肉色	肉質	繊維の多少	食味
ハマコマチ	濃橙	やや粘	少	中～やや上
しんや	橙	中	少	中
タマユタカ	淡飴色	中	少	中

〔育成機関: (独)農業・生物系特定産業技術研究機構

九州沖縄農業研究センター畑作研究部 さつまいも育種研究室〕

新品種紹介 さつまいも2

～低コスト、安定生産が期待されるでん粉原料用(かんしょ)品種

「ダイチノユメ」(農林59号)～

でん粉原料用かんしょ品種については、「コガネセンガン」や「シロユタカ」が主に作付られているところですが、産地・実需者からは「もっと高でん粉の品種が欲しい」、「もっと収量が高い品種が欲しい」といった要望が寄せられていました。そこで、高でん粉、多収の「コナホマレ」が12年に開発されましたが、貯蔵性が「中」程度でした。



今回開発された「ダイチノユメ」は、「コナホマレ」並に高でん粉、多収である上に、「コナホマレ」に比べ貯蔵性に優れており、軟腐病の発生しやすい地域や晩期収穫用の作付に適しています。また、でん粉原料用だけでなく焼酎原料用にも使用可能です。

生育特性

	形状	皮色	肉色	外観	蒸しいもの 食味	貯蔵性
ダイチノユメ	紡錘	白(紅)	淡黄白	やや上	やや下	やや易
コガネセンガン	下膨短紡錘	黄白	淡黄白	中	やや上	やや難
コナホマレ	短紡錘	淡褐	淡黄白	やや上	下	中

病害抵抗性

	黒斑病	ネグサレセンチュウ	ネコブセンチュウ
ダイチノユメ	弱～やや弱	やや強	強～やや強
コガネセンガン	弱	やや弱	やや弱
コナホマレ	やや弱	中	やや強

収穫物調査成績(収量: kg/10a、切干歩合: %)

平成7～14年 育成地	ダイチノユメ		コガネセンガン		コナホマレ	
	収量	でん粉歩留	収量	でん粉歩留	収量	でん粉歩留
無マルチ標準栽培	2,780	26.9	2,500	24.8	2,770	27.3
透明マルチ長期栽培	4,470	28.5	3,880	26.5	4,820	29.2

長期栽培は平成7～11、14年のみ実施

〔育成機関: (独)農業・生物系特定産業技術研究機構

九州沖縄農業研究センター畑作研究部 さつまいも育種研究室〕

新品種紹介 さつまいも3

～カロテンを含んだ肉色が鮮やかな橙の調理用かんしょ品種

「アヤコマチ」(農林60号)～

塊根中にカロテンを含むかんしょはサラダ等の惣菜に彩りを添える調理加工の新規素材として期待されていますが、既存の加工・青果用のカロテン品種「サニーレッド」はいもの形状が長紡錘形で曲がりやくびれが発生しやすく、カット面の変色が目立つなどの問題点がありました。

「アヤコマチ」は塊根中にカロテンを多く含んだ肉色が鮮やかな橙の良食味品種です。形状は紡錘形で形や大きさの揃いが良く、曲がりやくびれが少ないため、輪切りなどのカット加工が容易で、さらにカットした断面の変色が少ないため調理用素材に適しています。外観が良く、蒸しいもの食味も良いため青果用としても利用できます。

また、サツマイモネコブセンチュウに強い抵抗性を持っています。



生育特性

	形状	皮色	肉色	外観	蒸しいもの食味	貯蔵性	カロテン含有量 (mg/100gDW)
アヤコマチ	紡錘	赤	橙	上	中～やや上	易	30.0
サニーレッド	長紡錘	赤紅	橙	やや下	中	やや易	36.0
高系14号	紡錘	赤紅	黄白	やや下	-	やや易	-

病害抵抗性

	黒斑病	ネグサレセンチュウ	ネコブセンチュウ
アヤコマチ	中～弱	やや強	強
サニーレッド	-	やや強	強
高系14号	中～やや弱	やや強	やや弱

収穫物調査成績 (収量: kg/10a、切干歩合: %)

平成5、7～10、13～14年 育成地	アヤコマチ		サニーレッド		高系14号	
	収量	切干歩合	収量	切干歩合	収量	切干歩合
標準黒マルチ栽培	2,520	29.6	2,540	32.7	2,630	33.7
早堀透明マルチ栽培	1,690	31.5	1,940	32.9	1,720	32.7

平成10、11年の標準栽培はマルチ無し 早堀栽培は平成10～13年のみ実施

〔育成機関〕: (独)農業・生物系特定産業技術研究機構

九州沖縄農業研究センター畑作研究部 さつまいも育種研究室)